

クローズアップユニオン

北 労 生

新日本製鐵室蘭労働組合

(〒050-0085 室蘭市輪西町2丁目5番12号 TEL 0143-44-5349)

新日本製鐵室蘭労働組合（組合長 菅原 登）は、室蘭市にある新日本製鐵(株)棒線事業部室蘭製鐵所と医療法人社団新日鐵室蘭総合病院の組合員をもって組織しています。当労組の結成は、終戦間もない1945年（昭和20年）11月13日、今年で64年の歴史を刻む道内で最も古い労働組合の一つです。産別組織は基幹労連に加盟し、新日本製鐵労働組合連合会（略称：新日鐵労連、14単組、約17,000名）の構成組合の一つです。

現在の組合員数は1,118名で、専従役・職員は組合長1名、書記長1名、執行委員2名、職員2名の計6名体制で様々な運動や活動に対応しています。また、連合北海道や新日鐵労連に3名の専従役員を派遣しています。

当労組の最大の特徴は、2000年（平成12年）に結成した新日鐵室蘭グループ労組協議会（略称：SGU、室蘭製鐵所の分社会社の労働組合である北海製鉄労組204名、NT&S 労組130名、SMEX 労組111名、nSC 労組233名と当労組で構成）を当労組が一体的に運営している事にあり、組織・教育・宣伝活動や組合員へのサービス活動を中心にスケールメリットを活かした効率的な運動を進めています。